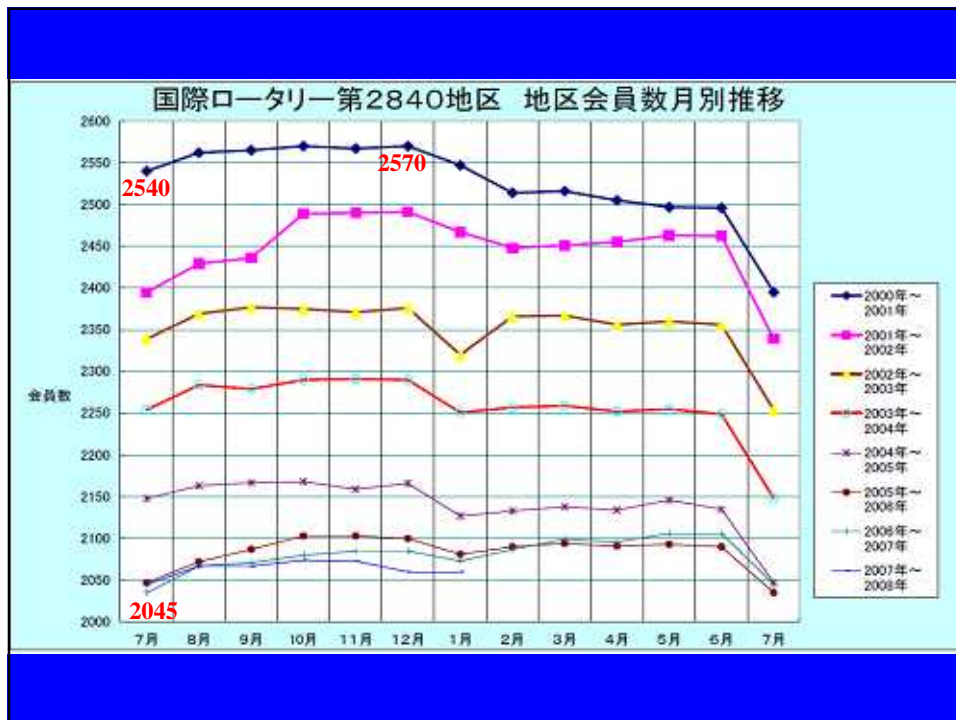


国際ロータリー第2840地区
**地区改革と
クラブ活性化**

RID2840 パストガバナー
曾我 隆一 (前橋RC)
第10回源流セミナー 08. 3.22

- 1 . RI2840地区 地区改革の推進
- 2 . 前橋RCの会員満足向上活動
21世紀委員会のクラブ改革提言と
クラブ活性化の推進
- 3 . RI2840地区のCLP進捗状況

1. RI 2840地区 地区改革の推進



2840地区 会員数の推移 (7月1日現在)

| 年度 | 2000 ～01年 | 2001 ～02年 | 2002 ～03年 | 2003 ～04年 | 2004 ～05年 | 2005 ～06年 | 2006 ～07年 | 2007 ～08年 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 地区合計 会員数 | 2540人 | 2406人 | 2339人 | 2254人 | 2148人 | 2047人 | 2035人 | 2045人 |
| 1クラブ平均 会員数 | 56.4人 | 53.5人 | 50.8人 | 48.0人 | 45.7人 | 43.6人 | 43.3人 | 43.5人 |

クラブ会員数の増減

| 年度 | 2000 ～01年 | 2001 ～02年 | 2002 ～03年 | 2003 ～04年 | 2004 ～05年 | 2005 ～06年 | 2006 ～07年 |
|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 会員数が増 加したクラブ | 7クラブ (15.5%) | 10クラブ (21.7%) | 9クラブ (19.1%) | 6クラブ (12.8%) | 9クラブ (19.1%) | 17クラブ (36.2%) | 19クラブ (40.4%) |
| 会員数が減 少したクラブ | 34クラブ (75.5%) | 30クラブ (65.2%) | 34クラブ (72.3%) | 32クラブ (68.1%) | 33クラブ (70.2%) | 23クラブ (48.9%) | 20クラブ (42.6%) |

(2005-06年ガバナー年度時の問題意識)

2840地区の現状と課題

毎年100人規模の会員減少が続いている。(毎年各クラブ平均2名強)

しかし、ロータリーの“危機”の本質はこの会員減少にあるのか？

➡ 会員減少は“危機”の結果！

2840地区の現状と課題

ロータリーの“危機”とは？

1. ロータリーの魅力が失われつつある。
2. ロータリーの社会的存在価値が問われている。

そこで、ロータリーの危機を克服するために…

地区リーダーシップ・プラン(DLP)の本格的運用による、地区組織の合理化
と

クラブ支援体制の強化を推進しよう… となった。

2005-06年度 地区運営方針

1. 「ロータリーの危機」を、
総合力を発揮して克服する。
2. クラブの主体性と自立を促進し、
クラブ組織を強化・充実する。
3. 地区組織・地区運営を
スリム化・簡素化する。

DLPの目的

〈地区レベル、クラブ・レベルで
ロータリーを強化・充実する〉

- より迅速で必要に合ったクラブへの支援
- 十分な研修を受けた地区指導者の増大
- より幅広く、充実した分野で活動できる地区指導者
- 財団プログラムや地区レベルのRIプログラムへの参加の増大
- 革新的な指導者としてのガバナーにとってさらに取りくみがいのある役割

2840地区のDLP推進状況 1

1999 - 2000年度(地区分割前)

アシスタント・ガバナー制度スタート。

* 2002年 すべての地区でDLP義務的採用

2003 - 04年 森田年度

「魅力ある21世紀のロータリー作り」を提唱し、“21世紀ビジョン委員会”の設置を各RCに呼びかけた。

2004 - 05年 山崎年度(ロータリー100周年)

「基本にもどろう!」の方針のもと、組織・事業の再点検を行った。

2840地区のDLP推進状況 2

2005 - 06年 曾我年度 1

「ガバナー補佐」制度を本格的に運用し、8名に増員。(6分区6名を6分区8グループに)

クラブ奉仕委員会を発展的に再編した。

(「会員組織強化委員会」「ロータリー21世紀委員会」「広報委員会」「IT委員会」へ移行)

「会員組織強化委員会」(会員増強委員会)の機能強化。

「ロータリー21世紀委員会」の新設。

2840地区のDLP推進状況 3

2005 - 06年 曾我年度 2

「IT 委員会」の機能強化。

(DICOからCICOへ、メーリング・リストによる
情報提供)

地区資金委員を「地区財務委員会」とする。
(委員長 = 会計長)

職業奉仕委員会、社会奉仕委員会は委員を置かない。
(副幹事担当制)

地区大会は一日開催。全員登録廃止。

Membership Development とは

会員の質の低下につながら
ない健全な会員増を達成で
きるよう、クラブ会員組織を
強化・充実すること。

「会員増強」の真意

1. クラブ組織の強化
2. 会員一人一人の資質・能力の開発
3. 活動の結果としての会員数の増大

* 会員数増大の公式 (RI)



会員数の増大 →
membership = E+3R

Extend

拡大

Recruit

新会員の勧誘

Retain

会員維持

Revitalize 再活性化



Rotary International 11/03

「会員増強」= 会員組織強化



クラブの活性化(活力回復)



魅力あるロータリークラブづくり

自クラブの重要課題

(2005-06年度 PETS: 会長E・次期幹事に
対するアンケートより)

第1位: **会員増強・退会防止**

(会長20、幹事18、合計38人)

第2位: **クラブの活性化とコミュニケーション**

(会長5、幹事6、合計11人)

第3位: **例会の充実** (会長6、幹事2、合計8人)

第4位: **出席率の向上** (会長3、幹事3、合計6人)

以下、委員会の活性化、財政問題、リーダー
人材の不足、老齢化、ロータリーの原点の
理解、など。

昔我年度 地区組織 概略



2005 - 06年 昔我年度 総括

1. 危機感を形に
2. 地区組織・行事の徹底的スリム化
3. 情報・知恵の共有化
4. 改革の継続

2840地区のDLP推進状況 4

2006 - 07年 津久井年度

クラブ・リーダーシップ・プラン (CLP) の検討・導入とクラブ活性化を支援するため、「地区管理運営委員会」を新設。

2007 - 08年 横山年度

「危機管理委員会」を新設。
出前卓話・研修サービス開始。
職業奉仕理念の理解を深めるセミナー・講演の実施。

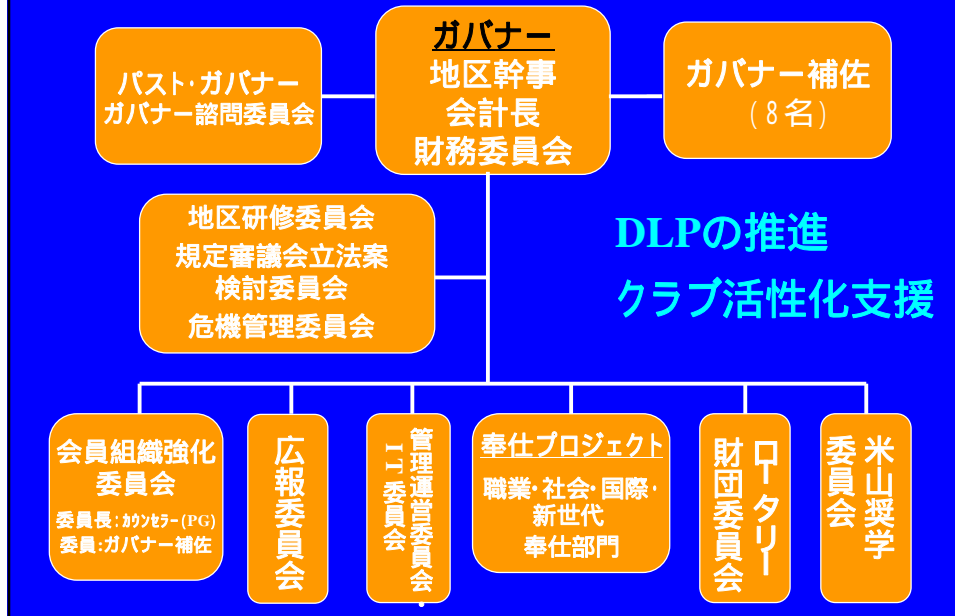
2840地区のDLP推進状況 5

2008 - 09年 松倉年度 計画

DLPの推進(特に研修機能の強化)と クラブ活性化支援体制

「地区研修委員会」を特別委員会に。
「会員組織強化委員会」委員長は、会員組織強化カウンセラー (PG) が務める。
「規定審議会立法案検討委員会」の新設。
「危機管理委員会」を特別委員会に。
「ローターアクト合同委員会」の新設。
「クラブ研修リーダー」の任命を推奨。

松倉年度 地区組織 概略



2. 前橋RCの 会員満足向上活動

21世紀委員会のクラブ改革提言と
クラブ活性化の推進

前橋RC 21世紀委員会活動

2003年12月：「前橋RC 21世紀特別委員会」(通称：21世紀委員会)の創設。

前橋RC創立50周年の節目に、クラブの現状を総点検する。

2003-04年度 森田ガバナーが提唱した「魅力あるロータリーづくり」に呼応。会員各層参加のプロジェクト。

21世紀委員会 第1期活動

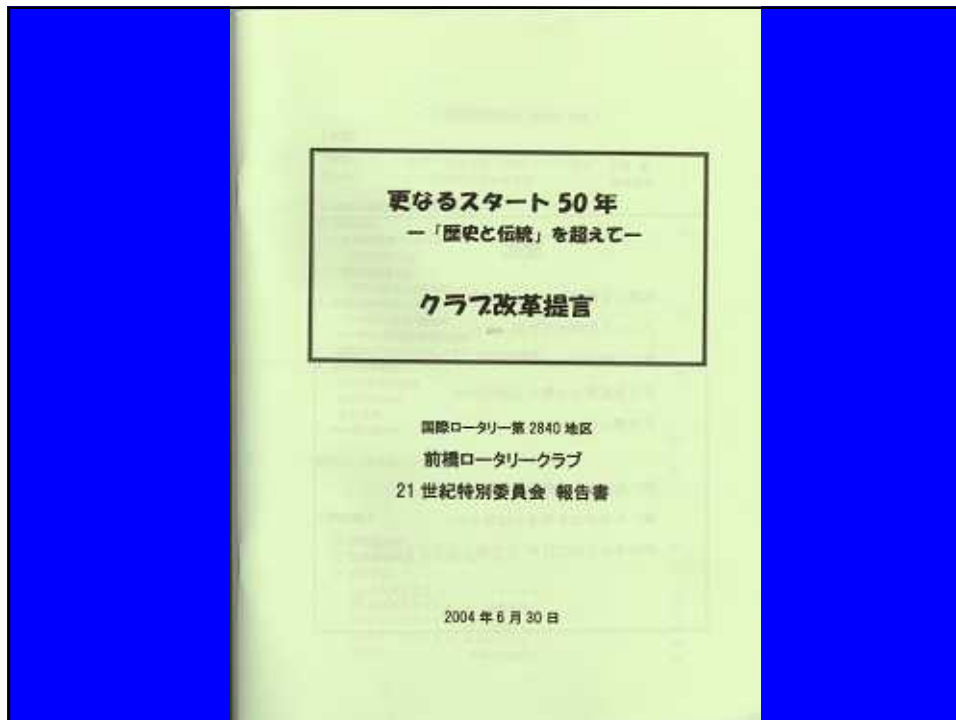
第1期委員会は、2004年1月~6月まで、計9回の会議を持ち、報告書「クラブ改革提言 - 歴史と伝統を超えて - 」をまとめた。

2004年2月：「会員満足度アンケート」(第1回)
および「クラブ活力テスト」実施

3月：ロータリー理念勉強会

4月：「クラブ・会員の理想像」作成

6月：第1期報告書完成



「クラブ活カテスト」の実施（組織としての現状把握）

クラブ活カテスト（2005-2006年度版）

この「クラブ活カテスト」は、あなたのクラブの組織的健全度を自己診断し、問題解決の方向性やポイントを知るためのものです。以下の全25の質問にお答えください。各質問には、5つの選択肢（詳細）があります。あなたの主観で結構ですので、平直に最も近いと思う評価に○を付けてください。（別紙「評価集計表」に記入）制限時間はありますが、10分程度で記入・集計をお願いします。「活カ」の半引きの、評価のガイドラインや運用基準を確認して、自己診断してください。

1. 理念・方針の浸透とリーダーシップ

(1) あなたのクラブの会員は、ロータリーの「奉仕の理想」の理念やロータリーの存在意義を認識し、その価値観を共有していますか。

- 4: 全員が理念を十分に認識し、共通の価値観を持っている。
- 3: 多くの会員が理念を認識し、共通の価値観を持っている。
- 2: 多くの会員は、理念は言葉では知っていますが、関心は薄い。
- 1: 理念を認識する会員は少なく、話題になることもない。
- 0: ほとんどの会員は、ロータリーの理念や存在意義にまったく関心がない。

(2) あなたのクラブの将来像(あるべき姿)は明確になっていますか。またそれは、会員の共通認識になっていますか。

- 4: 将来像は明確で、全員であるべきクラブづくりに取り組んでいる。
- 3: クラブの現状を認識し、将来像づくりに取り組んでいる。
- 2: 現状に対する危機感はあるが、対応できていない。
- 1: 多くの会員が現状に満足し、何もする必要はないと思っている。
- 0: ほとんどの会員は、クラブの将来像など考えたことがない。

(3) クラブ指導者(理事・役員・委員長)は、ロータリーの理念やクラブ運営方針を会員に伝達、共有してもらうために、率先して会員間・指導者間のコミュニケーションを図っていますか。

- 4: 最初の連絡は十分で、あらゆる機会に効果的に働きかけている。
- 3: 定期的に声を掛け働きかけている。
- 2: 働きかけてはいるが、部分的で、個別対応に留まる。
- 1: 意識はあるが、場当たり的にしか働きかけていない。
- 0: 働きかけていない。その意識がない。

2. 運営体制の整備

(4) 役員・委員の選任・任期・役割分担が明確か。

- 4: 明確で、全員が役割を認識している。
- 3: 明確で、ほとんどの役員が役割を認識している。
- 2: 明確だが、一部の役員が役割を認識していない。
- 1: 明確だが、ほとんどの役員が役割を認識していない。
- 0: 明確でない。

(5) 役員・委員の教育・研修が充実しているか。

- 4: 充実している。
- 3: 充実している。
- 2: 充実している。
- 1: 充実している。
- 0: 充実していない。

(6) 役員・委員のモチベーションを高める施策があるか。

- 4: ある。
- 3: ある。
- 2: ある。
- 1: ある。
- 0: ない。

(7) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(8) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(9) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(10) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(11) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(12) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(13) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(14) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(15) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(16) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(17) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(18) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(19) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(20) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(21) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(22) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(23) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(24) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

(25) 役員・委員の交代がスムーズに行われているか。

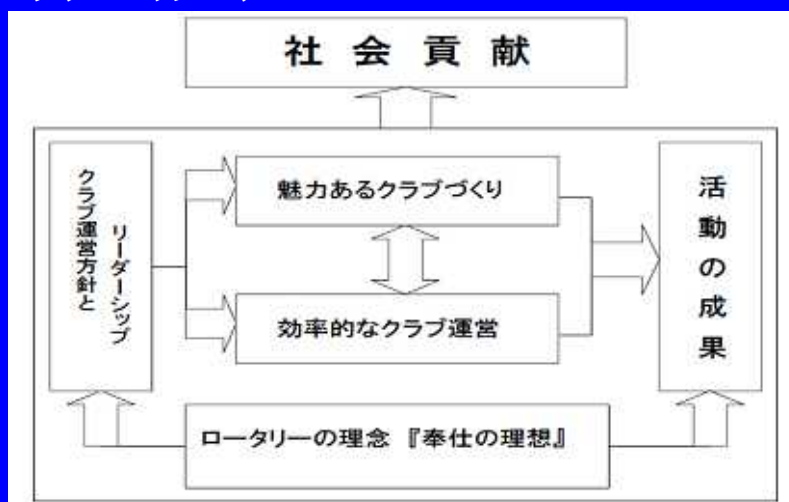
- 4: スムーズに行われている。
- 3: スムーズに行われている。
- 2: スムーズに行われている。
- 1: スムーズに行われている。
- 0: スムーズに行われていない。

「クラブ活カテスト」の背景にある価値観

1. ロータリー理念の普及と実践こそが、ロータリーの社会的存在価値を高める。各クラブの存在価値は、属する地域社会への貢献によって高まる。
2. ロータリー運動の主体は、一つ一つのクラブである。そして、クラブの活動の成否は、クラブ会員の主体的・自発的行動にかかっている。
3. 職業や国・地域や個性・能力等の多様性が、ロータリーの活力の源泉である。
4. 時代や社会環境の激変によって、ロータリークラブ(の組織や活動のあり方)は、大きな変革を求められている。
5. ロータリークラブを変革してゆくには、長期的なビジョン・戦略と、継続的な取り組みが必要である。
6. 一人一人の会員の満足度(充実感、参画意識、やりがい)を高めて行けば、クラブ全体の組織活力が高まり、効果的なクラブになる。

「クラブ活カテスト」 (クラブ組織の自己診断)

フレームワーク



<表1. テストの構成>

| 分野 | 質問項目 | 評点 |
|---------------------|-------|-------------|
| 1. 理念・方針の浸透とリーダーシップ | 5項目 | 0~20点 (小計) |
| 2. 社会貢献 | 5項目 | 0~20点 (小計) |
| 3. 魅力あるクラブづくり | 5項目 | 0~20点 (小計) |
| 4. 効率的なクラブ運営 | 5項目 | 0~20点 (小計) |
| 5. 活動の成果 | 5項目 | 0~20点 (小計) |
| | 全25項目 | 0~100点 (合計) |

<表2. 評点ガイドライン>

| 評点 | レベル | 活性化/硬直化の状態 |
|----|-----|----------------------|
| 4 | A | 最も活気に満ち、機能を最大限発揮している |
| 3 | B | 機能はほぼ発揮され、効果も上げている |
| 2 | C | 安定はしているが、一部機能不全がみられる |
| 1 | D | 硬直化が進み、機能不全の部分が多い |
| 0 | E | 極度に硬直化し、機能が完全に麻痺している |

<表3. 評点合計とレベル>

| レベル | 分野評価 (小計) | 総合評価 (合計点) |
|-----|-----------|------------|
| A | 18点~20点 | 88点~100点 |
| B | 13点~17点 | 63点~87点 |
| C | 8点~12点 | 38点~62点 |
| D | 3点~7点 | 13点~37点 |
| E | 0点~2点 | 0点~12点 |

「クラブ活カテスト」集計結果 2004.3.3実施

クラブ活カテスト (2/19実施 委員10名) 2004.3.3
前橋RC 21世紀委員会

| 分野 | 1. 理念・方針の浸透とリーダーシップ | | | | | 2. 社会貢献 | | | | | 3. 魅力あるクラブづくり | | | | | 4. 効率的なクラブ運営 | | | | | 5. 活動の成果 | | | | | 合計 | レベル |
|----|---------------------|-----|-----|-----|-----|---|-----|-----|-----|-----|---|-----|-----|-----|-----|------------------------------|-----|-----|-----|-----|---------------------------------|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | | |
| A | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 4 | 2 | 3 | 57 | C |
| B | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 3 | 1 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 52 | C |
| C | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 1 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 54 | C |
| D | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 | 2 | 3 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 3 | 2 | 3 | 68 | B |
| E | 2 | 3 | 4 | 4 | 3 | 3 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 4 | 3 | 3 | 4 | 3 | 3 | 3 | 4 | 2 | 3 | 81 | B |
| F | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 1 | 1 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 4 | 4 | 2 | 4 | 2 | 3 | 62 | C |
| G | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 | 2 | 3 | 2 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 4 | 2 | 2 | 2 | 3 | 61 | C |
| H | 2 | 3 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 | 3 | 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 3 | 3 | 2 | 3 | 3 | 2 | 3 | 3 | 61 | C |
| I | 2 | 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 3 | 3 | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 2 | 2 | 3 | 57 | C |
| J | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 54 | C |
| 平均 | 2.3 | 2.5 | 2.5 | 2.2 | 2.3 | 2.2 | 1.8 | 2.8 | 2.5 | 2.6 | 2.5 | 2.2 | 2.3 | 2.0 | 2.6 | 2.1 | 1.8 | 2.5 | 2.5 | 2.6 | 3.1 | 2.3 | 2.7 | 2.3 | 3.0 | 60.2 | C |
| | | | | × | | × | × | ○ | | ○ | | × | × | × | ○ | × | × | | | | ○ | | | | ○ | | |
| | | | | × | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | | × | × | × | ○ | × | × | | | | ○ | | | | ○ | | |
| | ×問4: 合意形成 | | | | | ×問6: 対地域社会 ×問7: 社会からの要請 ○問9: 国際奉仕 ○問10: 会員企業の社会的責任 | | | | | ×問12: 非営工夫 ×問13: e-学習教育 ×問14: 会員満足 ○問15: 自由な風土 | | | | | ×問16: 積極性・ビジョン ×問17: 変化対応 | | | | | ○問21: クラブの社会的評価 ○問25: 会員数の維持 | | | | | | |
| | 平均11.5 レベルC | | | | | 平均12.2 レベルC | | | | | 平均11.5 レベルC | | | | | 平均11.6 レベルC | | | | | 平均18.4 レベルB | | | | | | |

➡ 前橋RCの自己評価は、Cレベル

＜表4＞総合評価ガイドライン＜

| 合計点 | レベル | クラブの現状 | 対策（アドバイス） |
|-------|-----|---|--|
| 88点以上 | A | あなたのクラブは、すべての領域において、体系的・効率的で活気に満ちた運営が行われています。卓越した理念と活動・実績で、他クラブの模範となるリーダークラブです。 | リーダークラブとして、他クラブや地区・RLEそして地域社会に対して積極的に情報発信や価値を提供することを期待しています。今後も組織強化・革新の継続的取り組みをお願いします。 |

| | | | |
|--------|---|--|---|
| 38～62点 | C | あなたのクラブは、ロータリーの理念に沿った活動を実施しており、一定の成果も上げていますが、一部の領域で硬直化が進み、メンバーの意識にもばらつきが見られます。 | クラブの強みと弱みをメンバー全員で再確認し、体質改善・組織強化の中長期計画を策定し、それに基づいて、具体的プログラムを実施しましょう。メンバーのロータリアンとしての研鑽・学習にも力を入れてください。 |
|--------|---|--|---|

| | | | |
|--------|---|---|--|
| 13～37点 | D | あなたのクラブは、多くの領域で硬直化が進行し、組織として危機的な状況にあります。多くのメンバーは、クラブの現状や課題に無関心で、活動も沈滞しています。 | 早急に、クラブの現状認識を全員で共有化し、復興に向けて意思統一する必要があります。他クラブのベンチマーキングや地区・ダウナ補佐に相談することをお勧めします。 |
| 12点以下 | E | あなたのクラブは、極度に硬直化し、機能が完全に喪失しています。組織としては既に崩壊した状態で、メンバーの気持ちは、ばらばらです。 | メンバーの志を再確認し、根本的な組織の再構築を行う必要があります。地区・ガバナ補佐の全面的な支援を仰いてください。 |

「会員満足度アンケート」の実施(2004～06 毎年2月定期実施)

会員満足度アンケート

国際ロータリー第2840地区 ○○ロータリークラブ

このアンケートは、会員の、クラブの活動・運営に対する満足度を知るためのものです。クラブ運営改善の基礎資料となりますので、会員の皆様会員に記入をお願いいたします。無記名です。率直なご意見をお願いします。（以下の質問の該当する項目に印を付けてください。）

1. あなたは、○○ロータリークラブに受け入れられている（歓迎されている）と感じますか。 はい いいえ

1-2 「はい/え」の場合、どうしてですか。（該当する項目すべてに印を付けてください）

- クラブが排他的である 他の会員は自分とは異なると感じる
- 自分が他の会員と交友する努力をしていない
- 他の会員が私と交友する努力をしていない
- その他の理由（具体的に）

2. あなたは、○○ロータリークラブの組織としての現状をどう思いますか。（該当する項目すべてに印を付けてください）

- 現状に満足している 現状に不満点がある
- 活発に活動している 活動はあまり活発ではない
- 自由な態度でオープンな風土がある 何事もしり降りない意見が通る
- 明るく打ち解けやすい雰囲気である 厳格もしくはよそよそしい雰囲気である
- 前例主義である 変化に柔軟に対応し、新しい試みに積極的である
- その他

3. ○○ロータリークラブが、RLE や地区の提供する、下記の活動に参加している度合いについてどう思いますか。

- | 活動の種類 | クラブの参加の度合い |
|-----------------|---|
| 東山奨励会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 会員のためのプロジェクトと教育 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 地域への奉仕プロジェクト | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 国際的奉仕プロジェクト | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| クラブの広報活動 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 委員会活動 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| ロータリー親睦活動 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |

1. ○○ロータリークラブの活動に関するあなた自身の満足度を表して記入してください。
- | 活動の種類 | 満足度 |
|----------|---|
| 例会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 地区大会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 国際大会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 地区委員会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 地区プロジェクト | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 地区委員会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 地区委員会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |
| 地区委員会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> わからない |

2. あなたは、クラブの活動がRLEや地区の提供する活動に満足していますか。
- 過度 適度 不十分 わからない
- 【RLE（東山奨励会）の満足度を記入してください。】
- 過度 適度 不十分 わからない
- 過度 適度 不十分 わからない
- 過度 適度 不十分 わからない

3. 下記の各活動に参加する頻度を記入してください。
- | 活動の種類 | 参加する頻度 |
|----------|--|
| 例会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 頻度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 地区大会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 頻度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 国際大会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 頻度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 地区委員会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 頻度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 地区プロジェクト | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 頻度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 地区委員会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 頻度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 地区委員会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 頻度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 地区委員会 | <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> 頻度 <input type="checkbox"/> 適度 <input type="checkbox"/> 不十分 |

注: 以下は、

【です。

後より記入してくださいのアンケートも記入してください。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

【です。

「会員満足度アンケート」・ 「クラブ活力テスト」の結果分析



1. 会員はクラブの現状に必ずしも十分に満足してはいない。
2. クラブは、組織とその運営に関して、改革すべき点が多々ある。
3. 私たちは、ロータリーの理念や、国際ロータリーの(諸活動の)意義について、知らないことが多い(勉強不足である)。

あるべきクラブ像の検討

クラブの理想

1. 明るく活気に満ちた組織風土である。
2. 会員のニーズに適った会員本位の運営を行っている。
3. 会員は、充実したロータリーライフを享受し、満足度が高い。
4. (地域)社会に存在価値を認められている。(地域のオピニオンリーダー)
5. 例会や委員会活動が活発である。
6. 理事会がリーダーシップを発揮している。
7. 入会を希望する会員候補者が多い。
8. 会員に多様な「奉仕の機会」を提供できる。
9. 独自の奉仕プログラムを持っている。
10. 専門職務者同士の事業上の発想の交換が活発に行われている。
11. 会員の学習と成長の環境が整っている。
12. 親睦と友情を育む機会がある。
13. バランスのとれた職業構成が保たれている。
14. 会員基盤が安定しており、成長力がある。
15. 「歴史と伝統」に安住せず、また前例にとらわれず、内外の環境変化に対応し、新しい試みに挑戦している。
16. 指導者を養成したり、有益な情報・実例を発信したりできる、他の模範となるリーディング・クラブである。

あるべき会員像の検討

会員の理想(真のロータリアン)

1. 善良な市民である。
2. ロータリーの「奉仕の理想」を深く理解し、信奉している。
3. 高い職業倫理を持ち、自らの事業の社会的価値の向上に努めている。
4. 学習意欲が旺盛で、人間的成長を続けている。
5. クラブ外の社会で、積極的に奉仕の実践を行っている。
6. 会員同士の親睦と友情を大切にする。
7. クラブ奉仕に積極的に参加している。
8. RI 提唱の奉仕プロジェクトへ、積極的に参加している。
9. クラブを超えた指導力を身につけるよう努力している。

第1期クラブ改革提言の内容

クラブ改革 = 「理想」と現状のギャップを埋めてゆくこと

《クラブ改革の目標》

会員が充実したロータリーライフを享受することができ、かつ社会的評価(存在価値)の高いクラブに**再生**する。

第1期クラブ改革提言の内容

《改革の方向性》

長期的なビジョン・戦略を定め、年度を超えて継続的に改革を推進する。

《具体的提言》

1. ロータリー理念を共有化する。
全会員対象のロータリー勉強会を定例化する。
新会員へのオリエンテーションを強化する。
会員の自発的な研究・勉強会を奨励する。
2. 例会を充実させる。
出席が楽しみな例会にする / オープンなコミュニケーションの場とする / クラブ・フォーラムを活用する。

第1期クラブ改革提言の内容

3. 委員会活動を活発にする。
委員会を統合・再編し、活動を強化する
活動・事業内容は、毎年見直す仕組みを作る
「現況報告書」を事業計画書化する
4. 地域社会との関わり合いを深める。
市民の声を聴き新奉仕プロジェクトを開発する / 近隣クラブ・地区との連携を強化する
5. 組織運営を活性化する。
理事会強化・クラブ協議会の活用などリーダーシップ機能を高める / 効果的な予算づくり / 「会員満足度アンケート」を継続実施し、会員満足度を高めてゆく

* CLPにおける 9段階の実行策

1. 効果的なクラブの要素に取り組む**長期計画を立案**する。
2. 「効果的なRCとなるための活動計画の指標」を活用し、クラブの長期計画と調和する**年度目標を設定**する。
3. 計画過程に参加する会員を含めて**クラブ協議会を実施**し、ロータリーの活動に関する情報を伝える。
4. クラブ役員、クラブ会員、地区指導者の間の明確なコミュニケーション(**意思の疎通**)を保つ。

* CLPにおける 9段階の実行策

5. 引継ぎ計画を含め、クラブの指導力と奉仕プロジェクトに**継続性**をもたせる。
6. **クラブ委員会構成**とクラブ指導者の役割と責務を反映させるべく、**クラブ細則を改正**する。
7. クラブ会員の**親睦をさらに深める**ような機会を提供する。
8. **会員全員**がクラブのプロジェクトや業務に**活発に関与**するよう計らう。
9. **包括的な研修**を企画する。

* CLPにおける 9段階の実行策

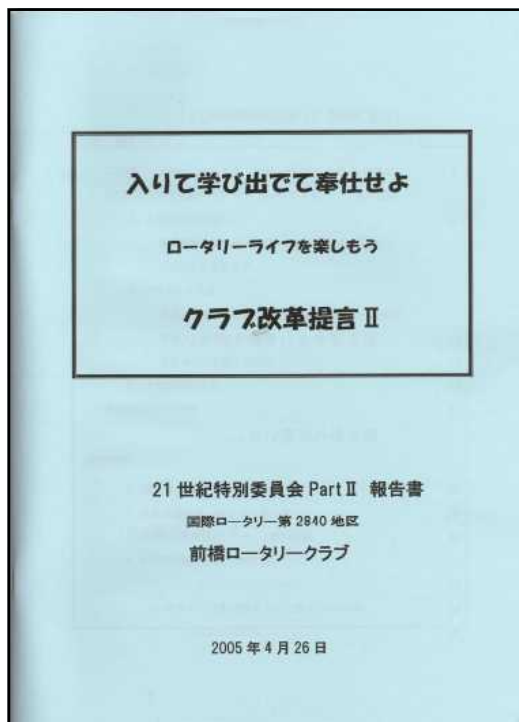
包括的な研修企画とは

- クラブ指導者が地区研修会合に出席する。
- 新会員のための一貫したオリエンテーションを定期的を実施する。
- 現会員のための継続的教育の機会を提供する。
- リーダーとしてのスキル開発プログラムを全会員に提供する。

21世紀委員会の第1期クラブ改革提言とクラブ・リーダーシップ・プランにおける 9段階の実行策の符合は、世界のロータリークラブが直面している課題の共通性を表している！



クラブ活力の再生
Revitalize



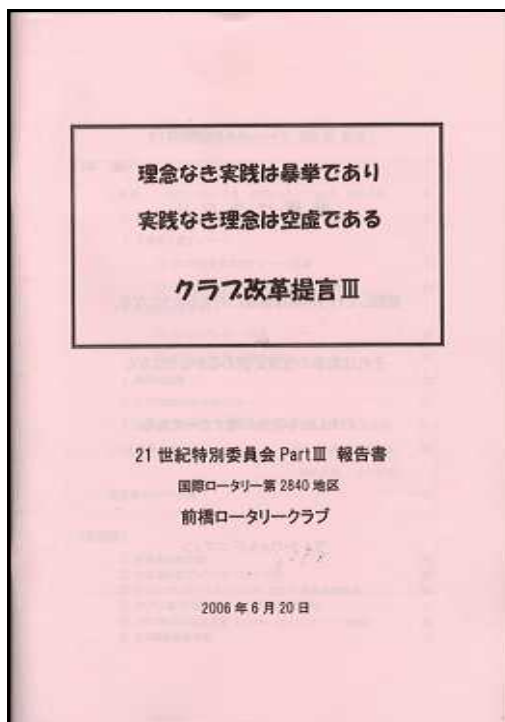
21世紀委員会 第2期活動

2004年11月
～2005年4月
(委員会9回実施)

テーマ: 委員会活動の活性化
: 組織の活性化
: 社会奉仕と広報

2005年2月: 第2回会員満足
度アンケート実施
: クラブ細則改定
の検討

2005年4月: 第2期報告書
(クラブ改革提言)



21世紀委員会 第3期活動

2005年10月
～2006年4月
(委員会7回実施)

テーマ: 改定クラブ細則内容検討
: あるべきロータリー像検討
: クラブ改革提言総括

2006年2月: 第3回会員満足度
アンケート実施
: ビジョンアンケート実施

2006年4月: ビジョンを語る座談
会 3回実施

2006年6月: 第3期報告書
(クラブ改革提言)

クラブ改革提言 の提言内容

1. ローター理念共有化のための研究会の設置
2. 理想のロータリアン育成のための研修プログラム(新会員～入会3年)の作成
3. 奉仕活動の活性化
4. 組織活性化のための、理事の役割の明確化と理事会機能の強化
5. 合理的・重点的活動のための委員会構成の再編
6. あるべきクラブ運営のためのクラブ細則の改定

前橋RCの委員会構成 試案

前橋RC 21世紀委員会提案 06年6月

< 常設部門 >

会員組織強化

クラブ広報

クラブ管理運営

職業奉仕・奉仕理念

社会奉仕プロジェクト

国際奉仕プロジェクト

奨学事業

< 委員会 >

* 会員増強・職業分類

* 会員選考 * ローター情報

* 広報 * ローターの友

* クラブ週報 * IT・記録保存

* 出席 * 親睦活動 * プログラム

* ニコニコBox * 健康管理

* 職業奉仕 * 奉仕理念

* 地域社会奉仕 * 奉仕開発

* 新世代奉仕(RA・IA担当)

* 国際奉仕 * ローター財団

* 米山奨学 * 前橋RC国際奨学

* その他必要に応じて年度単位で特別委員会を設置する。

前橋ロータリークラブ 役員・委員会構成 21世紀委員会 試案

| 理事・役員 | | | |
|--------------|---------|-------------------|------------|
| 役 職 | 担 当 | 役 職 | 担 当 |
| 会長 | | 直前会長 | |
| 会長エレクト | 会員組織強化 | 理事1 | クラブ広報 |
| 副会長 | クラブ管理運営 | 理事2 | 職業奉仕・奉仕理念 |
| 幹事・副幹事 | | 理事3 | 社会奉仕プロジェクト |
| 会計(正・副) | | 理事4 | 国際奉仕プロジェクト |
| SAA(正・副) | | 理事5 | 奨学事業 |
| 会計監査人 | | 理事6 | 特別委員会 |
| 常設部門 | | | |
| 会員組織強化部門 | | 担当役員: 会長エレクト | |
| 会員増強・職業分類委員会 | | 会員選考委員会 | |
| ロータリー情報委員会 | | | |
| クラブ広報部門 | | 担当理事: 理事1 | |
| 広報委員会 | | ロータリーの友委員会 | |
| クラブ週報委員会 | | IT・記録保存委員会 | |
| クラブ管理運営部門 | | 担当役員: 副会長 | |
| 出席委員会 | 親睦活動委員会 | プログラム委員会 | |
| ニコニコBOX委員会 | 健康管理委員会 | | |
| 職業奉仕・奉仕理念部門 | | 担当理事: 理事2 | |
| 職業奉仕委員会 | | 奉仕理念委員会 | |
| 社会奉仕プロジェクト部門 | | 担当理事: 理事3 | |
| 地域社会奉仕委員会 | | 新世代奉仕委員会(RA・IA担当) | |
| 奉仕開発委員会 | | | |
| 国際奉仕プロジェクト部門 | | 担当理事: 理事4 | |
| 国際奉仕委員会 | | ロータリー財団委員会 | |
| 奨学事業部門 | | 担当理事: 理事5 | |
| 米山奨学委員会 | | 前橋 RC 国際奨学委員会 | |
| 特別委員会 | | 担当理事: 理事6 | |
| 予算委員会 | | | |
| 会場を聴く会実行委員会 | | (写生大会実行委員会) | |

委員会再編のポイント

1. 「四大奉仕部門」や「機能別分類」による委員会構成では埋もれがちな、ロータリー理念の追求や奉仕の実践に資する委員会新設の検討。
2. 常設委員会と特別委員会・実行委員会の位置付けおよび弾力的運用。
3. 委員会活動や組織運営の継続性の確保、および理事会と委員会の連携強化。

クラブ・イメージの変化

第1回・第3回「会員満足度アンケート」結果比較分析

《第1回目 2004年》

クラブの現状には満足しているが、活動はあまり活発とは言えない。明るく打ち解けた雰囲気はあるが、何事も当たり障りのない意見が通り、前例主義である。



《第3回目 2006年》

クラブは活発に活動しており、自由闊達でオープンな風土がある。明るく打ち解けた雰囲気、変化に柔軟に対応し、新しい試みに積極的である。会員はクラブの現状に満足している。

会員満足度の向上 (2004年 2006年)

第1回～第3回「会員満足度アンケート」結果比較分析

1. クラブ組織の現状に対する評価が大幅に高まった。
2. RIや地区の提唱する諸活動への関心・理解が深まった。(関わる意識が高まった)
3. クラブの諸活動に積極的(主体的)に参加するようになった。
4. クラブの活動およびプロジェクトへの参加の(会員自身の)満足度が高まった。
5. 会費やロータリー財団・米山奨学会への寄付金の負担感が減った。
6. 会員は毎週の例会を楽しんでいる。
7. 会員はクラブの会合を改善することに意欲的である。
8. 会員家族のロータリーに対する関心が高まった。

なぜ会員満足度が向上したか


(2004年 2006年)

1. アンケートを定期的実施し、結果を会員にフィードバックし、問題意識を共有化した。
2. 実行可能な改善(例会の充実など)は、即実行した。
3. 改革提言をもとに、全員参加の新奉仕プロジェクトを開始した。
4. 3年間の各年度会長のリーダーシップのもと、継続的・具体的なクラブ改革運動を推進した。

会員満足度の向上を図れば、 クラブ組織は強化できる！

1. クラブの現状の問題点・課題・危機感を共有することで会員の一体感が高まる。
2. ロータリー理念や R I の活動・プログラムに対する理解が深まれば、会員のロータリーへの帰属意識・参加意欲が高まる。
3. 例会・委員会活動や奉仕プロジェクトに主体的に参加すれば(主体的に参加できる機会を多く用意すれば)会員満足度は高まる。
4. 一人一人の会員の満足度(充実感、参画意識、やりがい)を高めて行けば、クラブ全体の組織活力が高まり、効果的なクラブになる。

会員満足向上活動 今後の課題

1. 満足度指標をさらに改善する
義務的参加意識、活動への不参加、世代間のギャップ、...
2. クラブ・会員の理想像を全員で共有する
3. 会員「満足」の質を高めてゆく
現状肯定、社会・奉仕に対する無関心、閉鎖的な仲間意識、馴れ合い、自己本位、自己満足、...
 充実、成長、自己研鑽、楽しさ、善意、友情、共感、精神的相互扶助、奉仕の心、...

3. RI 2840地区の クラブ・リーダーシッ プ・プラン(CLP) 進捗状況

クラブ活性化と地区 改革は表裏一体

DLP ⇄ CLP

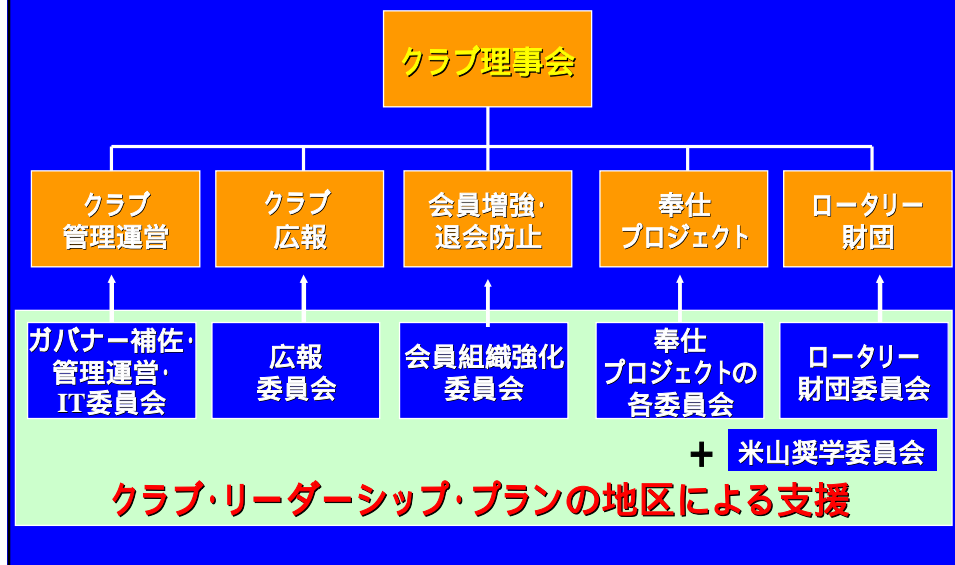
* CLPによる常設委員会構成

新推奨ロータリー・クラブ細則の機能別
委員会構成 (四大奉仕に基づく4つの常任委員
会と14の小委員会 → 5つの常設委員会へ)



* その他必要に応じて委員会を設けることができる。

クラブと地区組織 (CLPとDLP)



2840地区のCLP 取り組み姿勢

CLPの目的は、クラブ活力の再生、クラブの活性化。

RI推奨の委員会構成は強制ではない。

クラブ細則は、RI規定や定款に抵触しない範囲で自由に制定すべき。

クラブ細則の改定は、透明性・納得性の高い運営に切り替えるチャンス。定期的に見直す必要がある。

クラブ指導者を中心にした年度を超えた継続的な活性化の取り組みが大切。

真摯なクラブ自己評価と、会員満足を向上させる活動を推進することが成功の鍵。

CLP 導入状況についてのアンケート 集計結果（2007年3月実施）

- A. 導入済み 24クラブ（51%）
- B. 導入準備中・予定あり 16クラブ（34%）
- C. 導入予定なし 7クラブ（15%）

* 新しい委員会構成を反映したクラブ細則の変更をもって「導入」とする。

* 導入準備中のクラブの予定

2007年7月より実施 6 2007 - 08年度中 7
2008年度以降 3

2007年7月：CLP導入クラブ **30クラブに（64%）**

CLP導入状況についてのアンケート集計結果

<導入内容>（導入済みと答えたクラブ）

| | |
|-----------------------|----|
| 長期計画の立案 | 4 |
| 年度目標の設定 | 5 |
| クラブ協議会 | 10 |
| 意思疎通 | 6 |
| 継続性の確保 | 6 |
| 委員会構成とクラブ細則の変更 | 19 |
| 親睦の機会 | 8 |
| 奉仕プロジェクト・委員会活動への積極的参加 | 11 |
| 包括的な研修企画 | 3 |

クラブ・リーダーシップ・プラン (CLP) が 「会員増強」に効果あり！？

各RC会員数推移と CLP 導入状況との関係
(2006-07 (津久井) 年度の1年間)

| CLP導入 進捗状況 | クラブ細則 変更済み 45% | CLP導入 準備中 38% | 未導入・ 未検討 17% |
|-------------------------------|-------------------------------|---------------------|------------------------|
| 会員数が 増えた！ 維持した！ 減った！ | 52% 19% 29% 71% | 33% 17% 50% | 25% 12% 63% |

CLPの検討・導入は、クラブの
あり方を見直す絶好のチャンス



全員参加で、継続的クラブ改革
あるべき姿と現状のギャップを埋めてゆく



魅力的なロータリークラブへ

2840地区のホームページ <http://www.rid2840.jp/home.html>

2007-2008 GUNMA
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840
国際ロータリー第2840地区

2840地区 横山 公一 ガバナー事務所
2840地区 ロータリークラブ一覧
2840地区 過去の年度のホームページ
リンク
書庫
新入会員・出席報告

MAIL

横山年度ページ <http://www.rid2840.jp/yokoyama/index.html>

国際ロータリー第2840地区 2007-2008年度
横山 公一ガバナー事務所

← TOP

ガバナーメッセージ | ガバナー月信 | 2840地区概要 | 地区大会報告 | セミナー報告 | クラブ組織強化 支援ツール

ガバナー事務所案内
卓話・研修出張サービス

What's New
2007年7月1日 **New**
月信7月（副刊）号をアップしました。
横山公一ガバナー事務所公式ホームページ開設しました。

クラブ組織強化支援ツール <http://www.rid2840.jp/yokoyama/help/index.html>

The screenshot shows the website for the Yokoyama Rotary Club, titled "横山 公一ガバナー事務所". The page is in Japanese and features a navigation menu at the top with links for "ガバナーメッセージ", "ガバナー情報", "RID2840地区概要", "地区大会報告", "セミナー報告", and "クラブ組織強化支援ツール". The main content area is titled "支援ツール" and contains a list of various resources and documents, each with a small icon and a title. The list includes items such as "OLP導入ガイダンス2007年版 管理運営委員会", "クラブ組織強化の手引き", "会員満足度アンケート (他区版) 2008年度採用", "会員満足度アンケート 実施の手引き", "クラブ活動リスト (2008-2009年度版)", "クラブ活動リスト 適用の手引き", "クラブ活動リスト 評価シート", "理想的リーダーシップクラブの条件書(中)クラブ強化推進委員会2008.02", "クラブ・リーダーシップ・プログラムについて", "理想的リーダー・クラブ概観 (OLP-基づく)", "地区リーダーシップ・プランとクラブ・リーダーシップ・プラン (PPT版) 資料", "クラブ・リーダーシップ・プラン (シート)", "クラブ委員会および小委員会の概観(クラブ活動要覧より)", "前橋RCクラブ・委員の理想像", "前橋RCにおける会員満足度向上活動(会員満足度アンケート 結果分析)", "クラブ改革宣言 前橋RC21世紀委員会 第1期報告書2004.8", and "クラブ改革宣言III 前橋RC21世紀委員会 PARTIII報告書2006.8".

ご清聴ありがとうございました。

国際ロータリー第2840地区
地区改革とクラブ活性化

RID2840 パストガバナー
曾我隆一 (前橋RC)
第10回源流セミナー 08.3.22